

光学顕微鏡でミクロの世界へ

関大の研究者ら 高槻・奥坂小で出張授業

児童らに理科に興味を持つ

つてもうおうと、高槻市別

所本町の市立奥坂小学校

で、関西大の研究者や学生

が、5年生82人に本格的な

顕微鏡の使い方を指導し、

葉の気孔などを観察する授

業が行われた=写真。

関西大、大阪医大、大

阪薬科大が同市内の小学校

で定期的に実施している出

張授業の一環。

関西大化学生命工学部の

熊谷彩子特任助教と同大の

学生5人が講師となり、大

学の高性能の光学顕微鏡を

使って指導した。児童らは

葉の気孔や微生物、動物の

組織などを観察したほか、

児童らが厚紙などで作った

顕微鏡で、校庭で収集した

葉の観察にも挑戦。肉眼で

は見ることのできないミク

ロの世界を学んだ。

顕微鏡をのぞいた児童は
「くっきりと見える」など
と興味津々の様子で観察し
ていた。



10/24(水)産経P27 ①